

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第114号>

かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議（議長 金究武正）

発行責任者：専務理事(事務局長) 芝 忠 編集担当：宗和 正憲

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F

TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194

<http://www.kanagawa-iguren.com>

2012年5月号

【 今月のコンテンツ 】

- 【 就業規則の作成について 】連載 オフィス 架け橋 松田 健 1
- 金子 和夫 氏 出版記念のお知らせ 2
- 企業経営者に話を聴く (第4回)
株式会社マエダ 代表取締役 前田 東吉 氏 3
- 異グ連会員グループ・プロジェクト状況 3、4、5
- 産学官交流サロンコーナー 6
- 事務局コーナー 6

オフィス架け橋

行政書士 特定社会保険労務士

松田 健

<http://kakehashi-yokohama.web.officelive.com/shiminhomu.aspx>

【 連載 その5 】就業規則を作成しなければならない場合とは

就業規則の記載内容は、

【1】必ず記載しなければならない絶対的必要記載事項①始業及び終業の時刻、休憩時間、休日、休暇並びに労働者を2組以上に分けて交替に就業させる場合においては就業時転換に関する事項②賃金（臨時の賃金等を除く。）の決定、計算及び支払の方法、賃金の締切り及び支払の時期並びに昇給に関する事項③退職に関する事項（解雇の事由を含む。）

【2】定めを置くなら記載しなければならない相対的記載事項①退職手当の定めをする場合においては、適用される労働者の範囲、退職手当の決定、計算及び支払の方法並びに退職手当の支払の時期に関する事項②臨時の賃金等（退職手当を除く。）及び最低賃金額の定めをする場合においては、これに関する事項③労働者に食費、作業用品その他の負担をさせる定めをする場合においては、これに関する事項④安全及び衛生に関する定めをする場合においては、これに関する事項⑤職業訓練に関する定めをする場合においては、これに関する事項⑥災害補償及び業務外の傷病扶助に関する定めをする場合においては、これに関する事項⑦表彰及び制裁の定めをする場合においては、その種類及び程度に関する事項⑧前各号に掲げるもののほか、当該事業場の労働者のすべてに適用される定めをする場合においては、これに関する事項

【3】会社が任意に記載できる任意の事項の三つに区分されます。（労働基準法第89条 作成及び届出の義務）

< 金子 和夫 氏 出版記念のお知らせ >



タイトル：「脱原発」で本当に良いのですか？

発行：ごま書房新社

価格：1365円（税込）

異グ連編集部：宗和 正憲

東日本大震災以降、原子力に関する問題がクローズアップされる中、「脱原発」で本当に良いのですか？という本がこの度出版されました。この本の著者である金子さんは現在、異グ連の理事をされている方で、アイコンテクノ（株）の代表取締役会長として内外で活躍されるとても気さくな方です。

この本が出版されるに至った経緯を伺いました。なんでもその発端は震災当時の内閣と東京電力の杜撰な対応だったと言います。人災であるにもかかわらず責任の所在もはっきりしないまま「事故収束宣言」がなされ、検証される事もなく「脱原発宣言」がなされたという事に疑問を感じたからだそうです。短絡的発想でものを考え「二者択一」を迫る。もっと物事を深く見るという感覚が欠如し全くそれさえも感じていない世の中になってしまった事に警鐘を鳴らしたかった、との事で一気に執筆されたそうです。

今回のタイトルだけ見ますと「あなたは原発賛成派なのですか？」という声も聞こえてきそうな位のインパクトです。金子さん自身もこれでいいのか気になったそうで出版担当者と何度も相談したようです。しかし、読み進めるにつれそうでない事が見えてきます。本書では原発そのものについて賛成だとか反対だという前に何をすべきなのか！という事を先人達が築き上げてきた『論語』の世界観から見ています。一方、目の前で起きている事象に対して本当はそこで何が起きているのかという現状分析から「科学する心」について説いています。先人の知恵と現代の科学を融合させ、思いつき＝（不確実な判断）で行動するのではなく最善の答えを導き出すというあり方が必要なのではなかろうかと問いかけています。今までにない視点からとらえたお薦め出来る一冊です。

本書を読んでいて世の中にこんなクリーンな原子力開発方法があったのだという新たな発見もありました。皆さん、一度ご覧になられてはどうでしょうか？

40年前の設計段階で非常
用電源は3か所違う場所に
置く必要があると進言

スーパータンカー
をアメリカから導
入すべき・・・と
いう進言にも・・・

【 出版記念パーティーのお知らせ 】

日 時 : 6月25日(月) 18:00~20:00 (受付:17:30~)

場 所 : 川崎市産業振興会館 4F 企画展示場 <http://ketto.com/map/kawa.htm>

川崎市幸区堀川町66番地20

TEL:044-548-4111

当日の緊急連絡先:090-3223-2622(神座)

お申込み : 期日:6月10日まで

TEL:044-244-4379 FAX:044-244-4497

E-mail: k-yokosuka@measure.co.jp 氏名、連絡先、人数を明記の上、横須賀まで

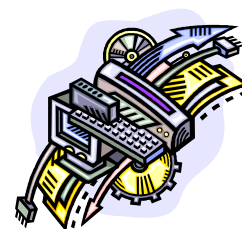
会 費 : 3,000円

【 企業経営者に話を聴く 】

< 異グ連スタッフ勉強会 >

(第5回)

株式会社マエダ 代表取締役 前田 東吉 氏

<http://www.maedash.co.jp>

異グ連編集部： 宗和 正憲

株式会社マエダは昭和26年5月に創業し今年で61年目。社長は現在2代目で従業員25名のオンリーワン、ナンバーワンを目指している平均年齢47歳の企業です。事業内容は特殊な油圧シリンダーの設計製作からオーバーホール、硬質クロムメッキの作業～加工、加振装置の精密加工技術を応用した機械加工を行い、その技術が評価され今では新幹線、航空・宇宙産業分野、電力、防衛分野などにも進出されています。昨年はバブル当時よりも業績が落ち込んだものの今期はプラスに転じV字回復。今後も順調に推移する見込みです。

前田社長の話の中でとても感じたことは社員を大切に、それぞれの独自性を尊重されている点です。ものづくりは人・技術は一生の宝であるとし、『幸せ達成』の為に技術を通して豊かな社会の実現に貢献し、一人一人の成長と社会の発展を追求し、共に繁栄する。という理念に基づき活動されています。通常、会社組織の中ではある程度経営者サイドが経営方針を決定し社員に公示するケースが多いと思います。しかしながらここでは経営方針の屋台骨を社員で検討し社長が承認するという方法で社員に自覚と責任、やりがいをみだしています。

社風づくりの為、『幸せ達成』の為、無記名方式でのアンケートも実施。社員の意識が過去からどのように変化してきているのかを具体的に数値化し時系列で追っています。この情報を皆で共有し、今後更に良くしていくにはどうすればいいのかを社員達が考えるわけです。このことは非常に参考になりました。今期のキャッチフレーズは「発進！私たちの明るい未来へ！」というものだそうです。社員の皆さんと前田社長の熱い心が伝わる今回の勉強会でした。

次回：第6回 6月4日 ニイガタ 株式会社 代表取締役社長 渡辺 学 氏 講話予定

< 異グ連会員グループ・プロジェクト状況 >



【 第29回 異グ連総会予告 】

- 【日 時】 6月19日 (火) 午後2時～3時
 【場 所】 神奈川中小企業センター6F大研修室
 【記念講演】 3時15分～：イムダイン社社長本多伸吉氏による
 「ふけない、ぼけない、いつまでも美しく、薬によらない健康法」
 【懇親会】 5時15分から交流懇親会

【 シフト21 】

<http://shift21.jimdo.com/> シフト21事務局 有村 知里

5月定例会は、建設会社から転じて、食の販路開拓を目指して独立し横浜地野菜の販売や、LEDによる野菜栽培装置の販売などで活躍されている(株)大喜コーポレーションの仲里一郎様にお話をいただきました。野菜を通して人と人のかかわりを大切にして事業のコーディネートをされていること、事業への熱い思いなど、勇気を頂くお話でした。仲里様が販売している野菜を「横浜地ビール・驛(うまや)の食卓」で味わうという企画で盛会でした。



仲里社長様

(株)大喜コーポレーションの仲里一郎様の紹介ページはこちら
<http://blog.goo.ne.jp/terasudaiki/e/b42339afdbce245d1e3eea5cb0a68bd9>

6月定例会は、6月12日(火)「お客様に効果的にアピールするプレゼンテーションの方法」を、フリーアナウンサー(元・長野放送アナウンサー)の千枝奈々様にお話をいただきます。営業や会議でプレゼンをスムーズに成功させていくためのポイントを学びます。

シフト21は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種・業態を問わない幅広い交流を目的に定例会(原則第2火曜日)を開催しております。ゲスト参加大歓迎です。お問合せは有村まで。

(arimura-c@nifty.com) 有村携帯 090-1854-5334

フェイスブック <http://www.facebook.com/shift21.yokohama>

【 第128回・日韓ビジネス協議会 】

高橋 導徳

【日 時】: 5月23日(水) 午後3:00~5:00 その後懇親会

【場 所】: 神奈川中小企業センタービル・・・5階 会議室

【講 師】: (財)日韓産業技術協力財団 部長 木村慎一郎氏

【テーマ】: 「応援しよう!復興屋台村」

【紹 介】: 韓国企業紹介・・・(株)ウィディン 係長 朴珍浩氏(パクジンホ)

切削加工具、ドリル等の製作販売

日本企業紹介・・・エイシン産業(株) 部長 昆 茂氏

電化厨房機器の製造・販売、医療機器の製造・販売

東京 FUNNY PEOPLE の東北支援活動について・・・Purism 代表 島田弘一氏

* 第127回 の特別講演はアイコンテクノ(株)代表取締役会長 金子和夫氏でした

(P2 参照)

産学官交流サロンコーナー (お申し込みは下記まで)

	海老名サロン 第13回	西湘サロン 第39回	三浦半島経済人サロン 第49回	新事業・新技術支援フォーラム
日程	6月22日(金) 15:00～	7月9日(月) 18:00～20:00 開場は17:30～	5月18日(金) 18:00～20:20 開場は17:30～	5月23日(水) 14:00～
場所	産業技術センター2階 2-6講義室	小田原市第三区公民館 小田原市栄町1-16-41 (駐車場はありません)	神奈川新聞社 横須賀支社 5階会議室 横須賀市小川町21-9	神奈川中小企業センター11階 ミーティングルーム
連絡先	愛 046-235-5610	異グ連(島津、吉池、)	異グ連(八幡、鶴野)	異グ連(松井)
内容	プレゼンテーション 1. 「わが社の得意技術と今後の課題」 榎互省製作所 生産本部 マネージャー 椿 雄太 氏 2. 「海外での事業活動の経験から(仮題)」 元日立系関連会社社長 鈴木 昌宏 氏	「女性の力」～きらりと光る女性の「知集団」～ フルサワ印刷(株) 代表取締役社長 真下美紀 氏 取締役会長:古澤吉郎 氏 参加費:1,000円	わが異業種交流会 「人生劇場」 神奈川県異業種グループ連絡会議 常務理事 八幡 敬和 氏 参加費:1,000円	1. 試作工房電 代表 小林大介氏 2. 未定 参加費:無料 懇親会参加者は1,000円

尾上町サロン 原則第一・第三金曜日 (17:15～19:30) 神奈川中小企業センター5階 異グ連事務所
自由なテーマで進行(テーマの事前予約OK) 参加費:1,000円 ぶらり参加者大歓迎!!

事務局のコーナー

皆様こんにちは、先月号はいかがでしたでしょうか?3月、4月号は「地域」というテーマにそってお届けしました。震災からまる1年が経過し、月日とともに原子力関係の報道も少なくなってきました。そのような中、世の中に警笛をならすべく一冊の本が出版されました。今回はその内容をごく簡単に紹介致しました。これからの私たちは何をどうすべきなのかを改めて感じさせられた次第です。しっかり見極め行動する。この事はどの分野でも大切な事だと思います。次回も面白いものをお届けできればとおもいます。

「かながわ異グ連ニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって**未来へつながる「役立ち情報誌」**となります。お気軽にご投稿下さいませ。お伺いできる範囲であれば取材にもお伺いします。尚、自薦・他薦は問いません。ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail masahito@ab.bb-east.ne.jp



神奈川県異業種グループ連絡会議 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】①②④荒 直孝 ③⑤村田和彦 【火】八幡 敬和 児玉 英二 【水】杉本 明子 (芝 忠)

【木】松井 利夫 【金】①芝③村上②④⑤織方 【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務局

T/F 045-633-5142/045-633-5194 URL: <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail: iguren@kanagawa-iguren.com

より良い紙面にしていくため皆様からの投稿、ご意見をお待ちしております。お問い合わせ、連絡先は下記の通り。

(会報編集担当) mail masahito@ab.bb-east.ne.jp 宗和(そうわ) 携帯:090-5556-8238

神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 Tel: 045-633-5142 Fax: 045-633-5194 まで。